

News Release

2023年3月31日
株式会社日本政策投資銀行

ちば企業価値向上ファンドによる (株)ペーパーハウス社への資本性劣後ローン実行について —特定投資業務を活用した地域企業の成長支援—

株式会社日本政策投資銀行（以下「DBJ」という。）及び株式会社千葉銀行（本社：千葉県千葉市、取締役頭取：米本努、以下「千葉銀行」という。）が共同出資するちば企業価値向上投資事業有限責任組合（ちば企業価値向上ファンド）（以下「当ファンド（注1）」という。）は、株式会社ペーパーハウス社（本社：千葉県袖ヶ浦市、代表取締役：朝倉啓介、以下「当社」という。）に対し、資本性劣後ローンを実行しました。

当ファンドは、千葉銀行とDBJが連携し、千葉県及び近隣エリアの地域創生に資する企業の成長支援を目的に2020年9月に設立されました。

当社は、1983年に紙の加工・販売業者として設立され、2005年以降は物流用パレットに係るソリューション提供（パレットの選別・保管・管理・洗浄・修繕業務等の受託）を主業としてきました。当社は、このたびの資金調達によって、袖ヶ浦事業所に第二拠点新設等の設備投資を行い、近時増加している不要パレットの引き取りニーズへの対応強化やパレットリサイクル事業への参入を企図しております。

DBJは、当社のパレット事業に対する知見を活用した、不要パレットの再利用促進やリサイクル事業への参入という経営の革新に向けた取組が、「廃棄物をなくし新たなエネルギーを生み出す循環型事業」のモデルの構築に寄与し、千葉県及びその近隣エリアに事業基盤を有する当社の競争力強化に加え、地域経済の自立的発展に寄与するものと評価し、当ファンドを通じ、「特定投資業務（注2）」を活用したサポートを行うことといたしました。

DBJは、今後とも「特定投資業務」を通じた成長資金に係る市場の発展や地域経済の活性化、競争力強化に向けたお客様の取り組みを積極的に支援してまいります。

News Release

(注1)

[当ファンドの概要]

名称	ちば企業価値向上投資事業有限責任組合
組成日	2020年9月23日
ファンド総額	30億20万円
ファン存続期間	10年(最大2年間延長可能)
無限責任組合員 (GP)	ちばぎんキャピタル株式会社 DBJ 地域投資株式会社
有限責任組合員 (LP)	株式会社千葉銀行 株式会社日本政策投資銀行

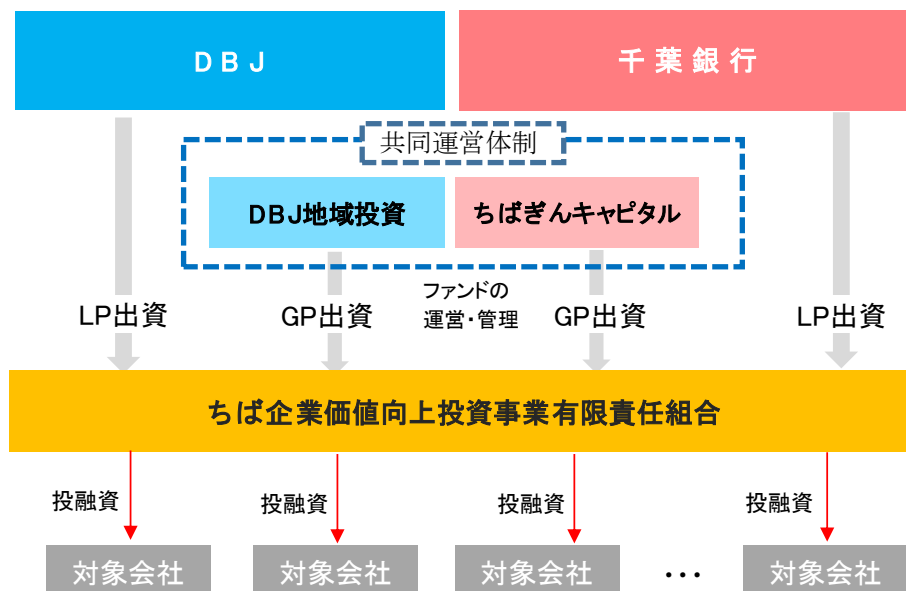
(GP) はGeneral Partner、(LP) はLimited Partnerの略称です。

[運営会社の概要]

名称	ちばぎんキャピタル株式会社
所在地	千葉県千葉市
株主	株式会社千葉銀行 等

名称	DBJ 地域投資株式会社
所在地	東京都千代田区
株主	株式会社日本政策投資銀行

[当ファンドのスキーム図]



(注2) 民間による成長資金の供給の促進並びに地域経済の活性化及び我が国企業の競争力の強化を図るため、国からの一部出資(産投出資)を活用して、成長資金を時限的・集中的に供給する業務です。

【お問い合わせ先】

企業投資第3部 電話番号 03-3244-1351